

STEP!



宇美町立宇美南中学校
第2学年通信 第10号
文責 浦邊美穂
令和8年10月16日(金)

見つけた、みんなの良さと優しさ

9日(金)に、学年生徒会の取組が終了しました。今回の取組では、より良い人間関係づくりのために、学級を越えたグループで話し合い活動を行い、学年の取組を考えました。そして、仲間の良いところを1日1つ見つけて、魚の形をしたカードに書き込み、掲示する取組を5日間行いました。最初は小さな魚の形でしたが、日を追うごとに魚の姿が大きくなり、同時にみんなの姿も成長しました。



実行委員を終えて ～成果と課題～

★話し合いで活動案を考えるのが難しいと思う人が多く、そういう人にわかりやすいアドバイスをすることや全班の意見をまとめることが大変でした。しかし、この取組で、2学年一人ひとりが友達のいいところを見つけ、最終日には1つに2人のことを書いている人もいて良かったと思います。ただ、異性のいいところを書いている人が少ないのが課題と感じました。この経験を今後にも活かしていきたいです。(1組 坂口絵理)

★今回の取組では友達を1日観察し、友達のいいところや感謝の気持ちを改めて考えることができました。同じクラスの人のことを書いている人が多かったため、クラスの友達の良さを認め合うきっかけになりました。この取組を一時的なものにせず、学校生活の中で友達の良さを見つけたり、周りを見て行動したりする力をつけ、学年として成長していきましょう。(2組 中村小春)

★今回の取組では、話し合い活動でみんなの意見をまとめることが大変でした。自分自身の課題としては、みんなをまとめられなかった場面があったことです。しかし、人前に立つことの抵抗感が減って、みんなをまとめるリーダーシップが少し身に付いたことは良かったと思います。2学年のみんなが、文句を言わずにしっかり活動してくれたので、活動が円滑に進められたと思います。(2組 矢野巧馬)

★今回の取組で、クラスをまとめていくことの難しさと計画を立てることの大変さを実感しました。しかし、みんなで1つのことを完成させ、そのお手伝いをするのは、それを上回るくらい楽しかったです。実際にできあがった掲示物を読んで喜んだり、笑顔になったりする友達の姿を見ることができてすごく幸せでした。私は人前に立つのが得意ではないけれど、この経験や気持ちを忘れずに、前に立ってみんなを引っ張ることができたいです。(2組 三浦一華)

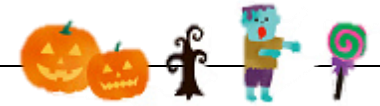
★僕が今回の取組で苦労したことは、話し合いで出た意見をまとめることです。みんなが話し合っ出た意見を文句などがないように1つにまとめることはとても大変でした。成果は一人ひとりが他の人の良い所や感謝すべきことを考えることができ、学年の絆が深まったことです。全員が1つの目標を達成するために協力することもできて良かったです。(2組 石田陽向)

★取組について考える時、最初は思ったように進みませんでした。しかし、実行委員から「ここはこうしてみたら?」などとアドバイスをすると、みんな積極的に手を挙げて発言をして、後半は時間が足りないくらいになり、うれしかったです。取組開始後は、自分の名前を探す人や他の人が書いたことを楽しそうに読む人の姿が見られました。一人ひとりが友達のいいところを書けて大成功だったと思います。(1組 関野美優)

文化発表会を終えて(1)



9日(金)はまた、文化発表会がありました。開会式では校長先生が、「合唱はひとりでは作れないものです。どれだけ本気を出せるか、楽しみにしています。」と言われていました。文化発表会の前半は、「学習成果発表」でした。弁論発表は3人のうち、2人が2学年から出場しました。理科の自由研究はどちらも2年生が代表で発表を行いました。2年生が代表として選ばれて、とてもうれしかったです。



弁論発表	1組 富川瑠唯	「人の温かさ」
	2組 三浦一華	「人と人が助け合う社会」(*中文連弁論大会参加)
理科自由研究	1組 中村武志	「日本の気温上昇と気象現象」
	2組 横田せな	「ふわふわなホットケーキを作るにはどうすればいい?」
総合的な学習の時間 「職場体験」を振り返って	1組 梅木愛依	「介護施設 パールヴィラ宇美ふれあい館」
	2組 横田せな	
	1組 坂口絵理	「粕屋南部消防組合消防本部」
	2組 矢野巧馬	



ホットケーキが食べたくなる発表でした。

地域	時間	温度	雲	天気	風
博子岳	14:16	34.9℃	5割	真曇	北西やや強い
宇美東	14:30	38.3℃	6割	猛晴	北西ほほほほ
桜原	14:38	38.2℃	5割	猛晴	北西ほほほほ
図書館前	14:56	38.2℃	4割	猛晴	北西ほほほほ
宇美駅前	15:16	40.2℃	3割	晴	北西ほほほほ

実験結果1	①	②
① 2.7cm		
② 1.8cm		
③ 2.4cm		
④ 1.7cm		

学習成果発表

調査でスマホが壊れるというハプニングまで。

クイズで聴衆に問いかけました。

なんと救急救命実演!

裏面もあります→



STEP!



宇美町立宇美南中学校
第2学年通信 第11号
文責 浦邊美穂
令和8年10月16日(金)

文化発表会を終えて (2)

9月初めから約1ヶ月に渡る取組は、決してうまくいくことばかりではありませんでした。文化委員やパートリーダーを務めた皆さんは、どうしたらクラスの合唱をまとめられるのか悩み続けました。パート毎にCDを聞きながら、音取りをしたり、全体で合わせたりと、混声合唱の難しさを経験しました。うまくいったこともうまくいかなかったこともあったと思いますが、文化発表会の目的のひとつは人間関係づくりであり、自分の課題解決です。合唱練習をする中で、「これくらいでいいだろう」ではなく、真剣に自分と集団の課題に取り組むことができたのであれば、結果はどうあれ、この取組は成功したと思います。中には「目標を達成できなかった」と、落ち込んでいる人もいるかもしれません。しかし、ちゃんと課題に気づき、それに向き合えたのであれば、その人は確実に成長していると思います。文化発表会は終わりましたが、これからも学級の一員として自分の役割を果たし、学校のリーダー学年になる準備をしていきましょう。

	1組	2組
文化委員	生信 仁、富川瑠唯	脇田湊将、前田心優
指揮者・伴奏者	安川士道、大野幸鈴	柴野結衣、大西彩菜
男声パートリーダー	稲箸奏士、小樋奏輔、 榊田隼大、安川士道	石田陽向、出口 悠、 江頭輝明、田中瑛一
アルトPリーダー	坂田菜穂、富永 楓	横田せな、渡邊美華
ソプラノPリーダー	江口ここね、吉岡幸優	前田心優、山田有希

リーダーの皆さん、
お疲れさまでした！

表彰式
1組銀賞・2組金賞
おめでとう！



学級合唱



今しか出せない歌声があります。2年生には2年生しか出せない声です。声を合わせる時、「自分は何をしないといけないのか？」と、自分と向き合うのが合唱です。一人ひとりの存在がとても大切になっていきます。また、それぞれの歌に込められた言葉を届けることも大切ですが、自分達の思いをその歌に乗せることも忘れないでください。

合唱コンクール 外部審査委員 福岡教育大学 中原真吾先生

美術部パフォーマンス

サッカー部バイキングロー

吹奏楽部演奏

個性あふれるステージ発表

当日朝の声出し

